

集英社文庫

エドガー賞受賞  
メグ・カーティナー

2010年  
11月19日  
発売!

激震の新シリーズ始まる!!



死者の魂を読み解く精神科医、ジョー・ベケット登場!

サンフランシスコ中心部で台のBMWがクラッシュした。運転していたスター検事補のキャリー・ハーディングは死亡。同乗者の検事インターンも重傷を負う。キャリーの太腿には口紅で書かれた「dirty」の文字。単なる交通事故ではない匂いがする現場に、サンフランシスコ市警の依頼を受けて駆けつけたのは、精神科医ジョー・ベケットだった。  
ジョーは心理学的見地から検死を行う。いわば「心理検死官」。死者を取り巻く状況が他殺なのかそつでないのか判断がつかないときに、死者の人間関係や精神状態などに入り込んで、死因を探る。そのジョーが、キャリーの死因調査をきっかけに、サンフランシスコで相次ぐセレブの死に迫ることになる。  
やがて浮かび上がる秘密クラブの存在。ジョー自身が抱える暗い秘密、サンフランシスコを強い地震が襲い、カオスが解き放たれた夜に、事件は驚愕の終焉へと向かい疾走する!

『心理検死官ジョー・ベケット』

(原題 THE DIRTY SECRETS CLUB)  
メグ・カーティナー 山田久美子 訳 定価950円

あらゆる意味での“勝ち本”だ。  
だれよりも抗いがたい  
魅力をもつ人物に私は恋している。  
ジョー・ベケットに。

ジェフリー・ディーヴァー